

みんなが主役 活気ある西谷山

# 西谷山校区

第2期コミュニティプラン



令和5年度～令和9年度

西谷山コミュニティ  
絆  
しんじあい



西谷山校区コミュニティ協議会

〒891-0116

住所：鹿児島市西谷山4丁目22-1

(西谷山小学校内・校区公民館) TEL：099-814-7575

# 西谷山コミュニティプラン

## 目 次

1	会長あいさつ・策定のねらい	1
2	西谷山校区について	2
3	西谷山校区の歴史	3
4	校区世帯数の推移と年齢別・男女別人口	7
5	コミュニティ協議会推進組織図	8
6	第1期のまとめと第2期の目標	9
7	具体的な取組み	12
8	各部の活動と紹介	
	社会体育部	14
	社会教育部	15
	総務部・青少年育成部・安心・安全部	16
	福祉部・青壮年部	17
	音頭保存部	18
	参考資料	19
	(1) まちづくりアンケート結果	
	(2) まちづくりアンケートの意見及びアドバイス	

## 1 会長あいさつ

私たち西谷山校区は市内の南部に位置し、昭和53年4月の西谷山小学校開校に伴って発足した校区です。

開陽高等学校に鹿児島盲学校、令和5年4月からは新たに鹿児島南特別支援学校も開校予定と、文教地域になってまいりました。

また、千々輪城跡から見下ろすと、永田川や木下川が流れる自然豊かなところでもあります。

西谷山小学校の児童数もここ数年で千人規模と市内でも有数のマンモス校になりつつあります。しかし、新型コロナウイルスの影響で校区の行事に、活動の中止や自粛・縮小と大きな影響が出ております。

校区民が一堂に会し、顔を合わせるといっても少なくなり、地域や近隣の付き合い・助け合いといったような人間関係が希薄になったように思われます。

これから本コミュニティ協議会が取り組まなければならない課題は「ウイズコロナ」へ向け「地域住民が連携し、共助力を益々発揮でき、活力ある豊かで楽しい笑顔あふれる地域づくり」です。  
この課題の達成を目標に今後取り組んでまいります。

### 策定のねらい

西谷山コミュニティ協議会では2018年、3月に策定したコミュニティプランに基づいて、住みよい地域づくりを目指して、コミュニティ活動の充実に向けて取り組んできました。

第2期プランでは、この5年間の活動についての反省や評価をもとに振り返りながら、地域の新たな課題等に対応した事業を実施して、西谷山校区がさらに心豊かに安心して生活できる、子どもからお年寄りまでみんなにやさしく活力ある町づくりを目指しています。

# 2. 西谷山校区について

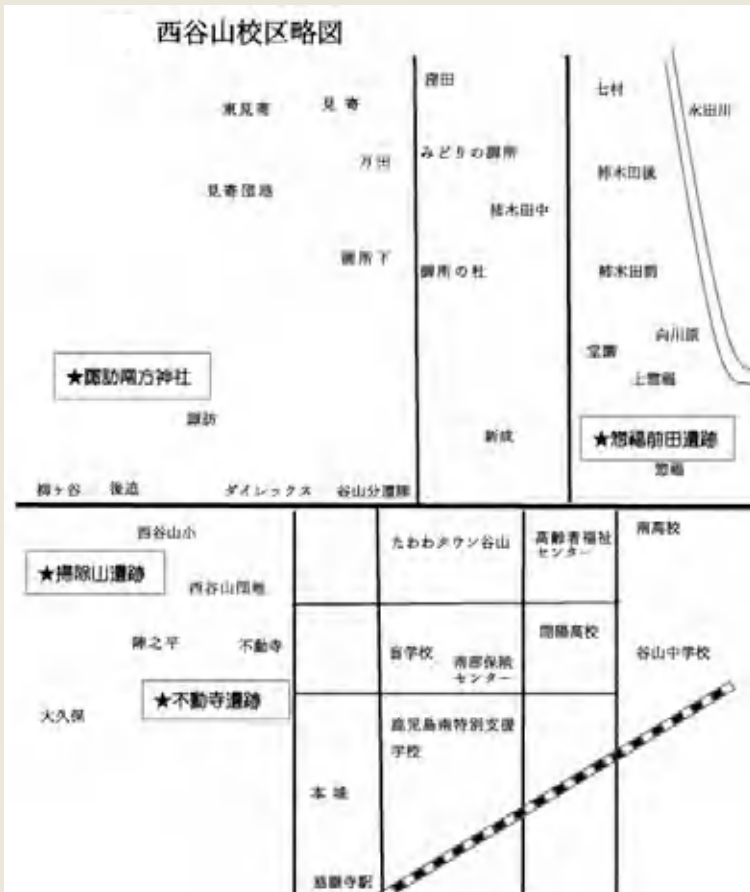
## 西谷山校区町内会

柳ヶ谷・後迫・西谷山団地・陣之平・不動寺・大久保・本城  
 諏訪・御所下・万田・見寄団地・見寄・東見寄・窪田・七村  
 みどりの御所・御所の杜・柿木田中・柿木田前・柿木田後  
 新成・堂園・向川原・惣福・上惣福 ※順不同

鹿児島市の南部、木之下川の中流域に位置している。町域の北方から西方にかけて上福元町、南方には谷山中央七丁目及び谷山中央六丁目、慈眼寺町、西方には下福元町、東方には谷山中央八丁目がそれぞれ接している。

町域の北端を鹿児島県道20号鹿児島加世田線が東西に通っており、南端の谷山中央及び慈眼寺町との境界上を九州旅客鉄道指宿枕崎線が通っている。

中央部に鹿児島県立開陽高等学校及び鹿児島県立鹿児島盲学校、東部には鹿児島市立谷山中学校、北部には谷山善き牧者幼稚園、鹿児島市高齢者福祉センター谷山、谷山第二中央公園、南部には西谷山保育園、西部には鹿児島市立西谷山小学校が所在している。現在、建設中の鹿児島市特別支援学校も開校する予定で、様々な教育機関が集まる場所である。



## 町域の変遷 [編集]

実施後	実施年	実施前
西谷山一丁目 (新設)	2014年 (平成26年)	上福元町 (一部)
		下福元町 (一部)
西谷山二丁目 (新設)		上福元町 (一部)
下福元町 (一部)		
西谷山三丁目 (新設)	2020年 (令和2年)	上福元町 (一部)
		下福元町 (一部)
西谷山四丁目 (新設)		上福元町 (一部)
		下福元町 (一部)

# 3. 西谷山校区の歴史①

## ①谷山本城跡（別名：千々輪城）



形態	山城(50m/50m)	遺構	土塁, 郭, 堀
別名	谷山本城, 愛宕城	城主	谷山氏

### 見どころ



千々輪城は、慈眼寺駅の北西に東西に半島状に突き出した丘陵先端部を利用して築かれていて、木之下川を南の堀としている。丘陵の北側の路地を入る（路地入口に城の案内板がある）と、シラス台地を堀切った登場道を登って本城へと向かう。



本城は、二段に分かれ、土塁で囲繞した本城（本丸）上段には愛宕神社の社殿があり、ここからは噴煙を上げる桜島を一望することができる。城の縄張りは、丘陵尾根筋を堀切と浸食谷で区切られ、東から本城（本丸）・弓場城・陣の尾と曲輪群が並んでいる。

江戸時代には千々輪城を外城として東の平野部に谷山麓が置かれ、現在の谷山小学校の敷地に地頭御飯屋が築かれた。

### 歴史



千々輪城は、建仁年間に谷山信忠によって築かれた。谷山氏は、谷山郡司職として代々千々輪城（谷山本城）を居城していた。

南北朝時代の康永元年、征西將軍懐良親王が谷山氏を頼ってこの地に入り、御所ヶ原城を治所としている。北朝方守護島津貞久は、谷山隆信の籠もる千々輪城を攻めるも敗退している。しかし、応永4年になると守護島津元久に攻められ谷山氏は千々輪城を退去した。

戦国時代、守護惣領家に叛いた薩州家島津実久が谷山城を奪い、家臣禰寝播磨を守将とした。天文8年、島津貞久は禰寝播磨を柴原合戦で破り、この地を島津宗家の所領に戻した。

# 3. 西谷山校区の歴史②

## ②掃除山遺跡



掃除山遺跡（そうじやまいせき）は、**鹿児島県鹿児島市下福元町**後迫字掃除山にある**縄文時代**草創期の遺跡である。

103

### 掃除山遺跡

(鹿児島市下福元町後迫字掃除山)

#### 位置と環境

鹿児島市南部永田川の河口に広がる沖積平野を囲む低平な台地の東端に位置している。標高約80mの台地の末端が樹枝状に延びるが、やや北東に突き出す小丘陵の端部南側に遺跡は形成されていた。西谷山小学校西側背後の丘陵で、遺跡地からは谷山平野 錦江湾 桜島を一望のもとに望むことができる。

#### 調査の経緯

鹿児島県の計画した基盤交通網の整備事業の中で、谷山インターチェンジから国道225号につながる一般地方道玉取迫一鹿児島港線約2.5kmの建設計画に伴う発掘調査である。鹿児島市教育委員会が平成2年から3年にかけて調査した。

#### 遺構と遺物

約11,500年前の厚い薩摩火山灰層を除くと黒褐色粘質ローム層が堆積していた。縄文時代草創期の包含層で土器・石器など約800点が出土した。



第1図 掃除山遺跡の位置

地形は南側に谷頭をなす深さ5mほどの小谷があり、遺跡は痩せ尾根の狭い平坦部から谷へ向かっての南向きの傾斜面約650㎡の範囲に形成されていた。

遺構は竪穴住居跡2軒、煙道付炉穴1基、円形や船形の配石炉6基、集石3基、土坑3基などである。

遺物は土器と石器である。土器は粘土紐を貼り付けた隆帯文土器が主体となっているが、隆帯に刻目をつけたもの、爪形、ヘラ状刺突、沈線をつけたものなどI～V種に分類されている。盛り付けなどに



写真1 掃除山遺跡 発掘調査全景 中央は1号住居跡検出状況（西から）平成2年12月

※その他、西谷山校区にはご紹介出来ない程の歴史と文化があります。  
ふるさと考古歴史館等で詳しく説明をしておりますので、是非ご覧下さい。

### 3. 西谷山校区の歴史③

縄文時代～

略図でも示しているとおりに西谷山には多くの遺跡が残っている。  
特に注目される掃除山遺跡は昭和61年に発見され平成2年まで発掘調査が行なわれた。西谷山小学校の裏山にあって1万2000年前のものである。多くの土器や二軒の竪穴住居跡が見つかり、縄文時代前期の移動生活から定住生活への過渡期にあたる貴重な遺跡と見なされている。

不動寺遺跡は平成19・20年度の二カ年に発掘調査を行っている。平成10年の確認調査を含め3回の調査で縄文時代中期(約5000年～4000年前)から中世前期(約800年前 鎌倉時代)までの遺物が見つかった。

特に平安時代の掘立柱建物が10棟、ひょうたん型をした池、硯や記録するための道具類等が出土しており、「谷山群を治めていた郡司(役人)、もしくは豪族の邸宅だと推測されている。

惣福前田遺跡は令和2年度から発掘調査が行われている。

谷山は平安時代から900年にわたり続いた刀匠「波之平」の拠点だった。

惣福前田遺跡の特徴は江戸時代の鍛冶炉や、鉄器制作の際に出る鉄滓(てっさい)が大量に出土し、ふいごから炉に空気を送り込むための土製の羽口(はぐち)も多く出土している。この事からも刀鍛冶工房など鉄器の生産に関係する遺跡の可能性がありそうだ。



# 3. 西谷山校区の歴史④

## 諏訪南方神社

### 御祭神

建御名方命(タケミナカタノミコト)

武運長久、交通安全、盛業繁栄、国土安寧、五穀豊穰 など

事代主命(コトシロヌシノミコト)えびす様

商売繁盛、開運、厄除け、福德円満、病気平癒 など



### 由緒

興国の昔、懐良親王当時見寄ヶ原(現在の御所ヶ原)の要害の地に征西府を建て居ます事6年。その際、谷山氏をして信濃国諏訪(長野県諏訪大社)から諏訪神を勧請し、国土静謐の神として建立し給わったと伝えられる。



豊穰祭



六月燈



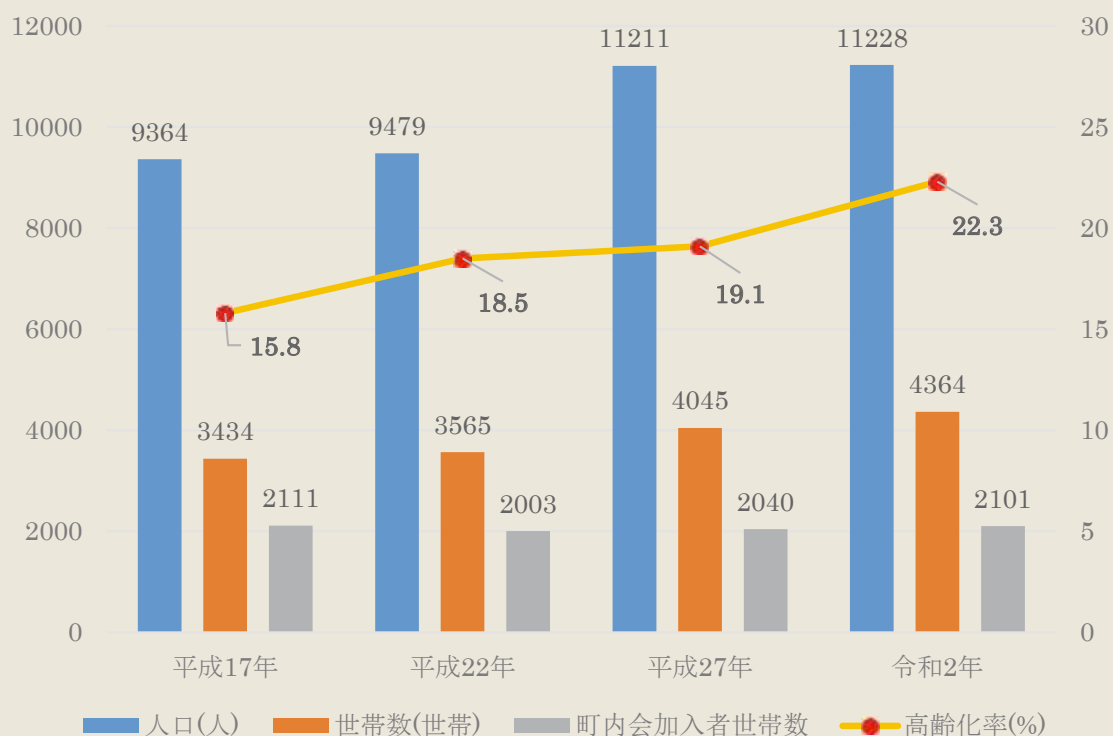
## 神社の特徴

- 境内まで進むとまず眺めの良さに驚かされる。初日の出スポットにもなっており、お正月三が日や毎月1日には特別な御朱印や開運手描き絵馬などがある。また、毎月28日には月次祭が執り行われ、地域の安全・参拝者の家内安全などが祈願されている。
- 特に7月28日の夏越祭(六月燈)や11月23日の豊穰感謝祭は賑わいを見せる。
- お宮詣りや七五三、厄払いなど人生の節目の御祈願祭は勿論のこと、一歳祝(餅踏み)やランドセル祈願祭、人形昇魂祭など県内でも珍しい御祈願祭を執り行っている。

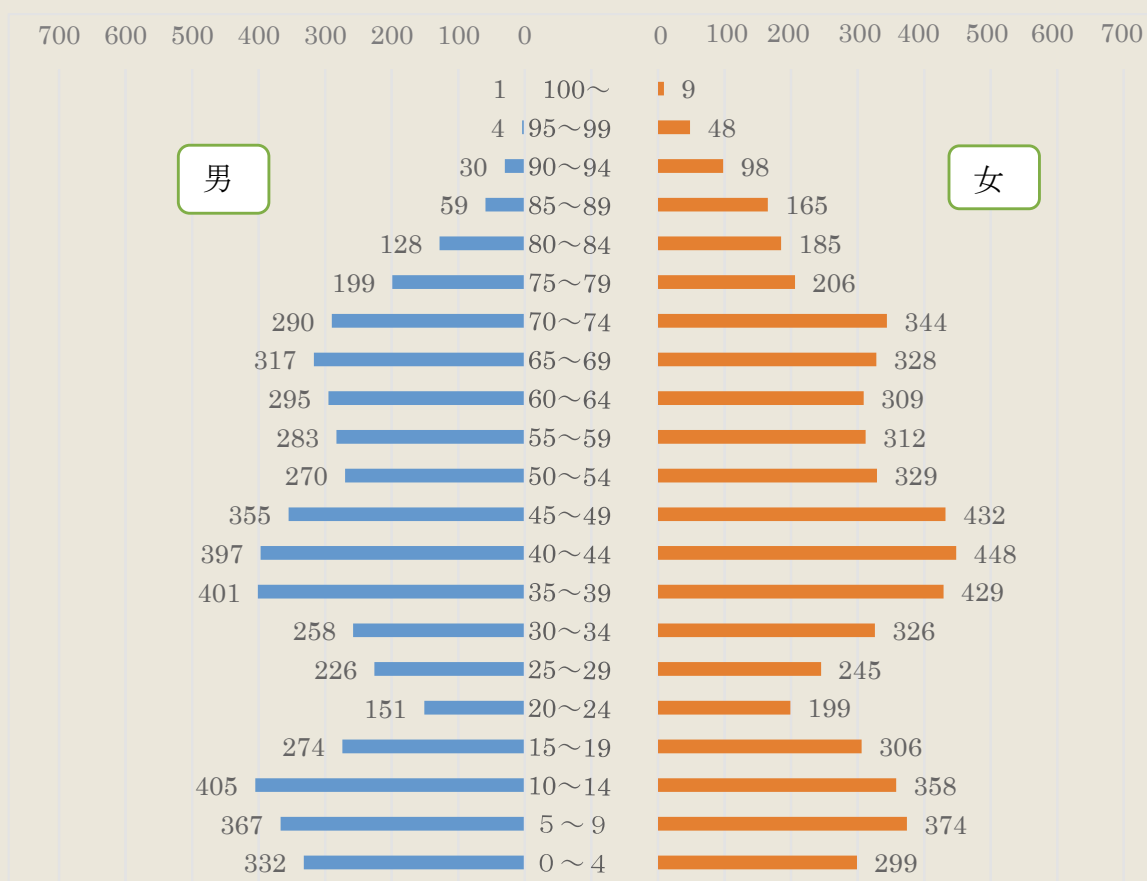


## 4 校区世帯数の推移と年齢別・男女別人口

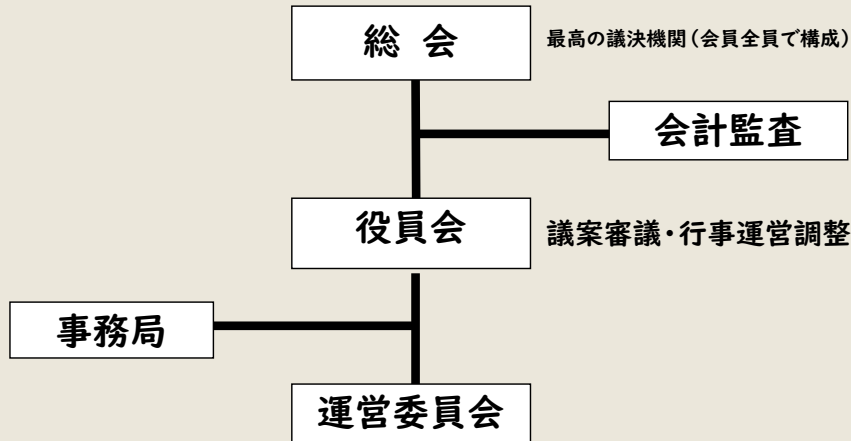
校区の人口と世帯数、高齢化率（国勢調査より）



## 校区の年齢別・男女別人口（令和2年国勢調査結果）



## 5 コミュニティ協議会推進組織図



部	活動方針	主な活動
総務部	<ul style="list-style-type: none"> <li>構成団体との連携を図り、住みよい環境づくりと組織の効果的な運営の確立に努める。</li> <li>町内会の活性化と互助の気風を高める。</li> <li>住民の連帯意識と活動への参加を促進する。</li> </ul>	伝統行事の継承 コミュニティプラン等の計画 町内会との連携 広報活動 夏祭り・花火大会
社会教育部	<ul style="list-style-type: none"> <li>校区住民が豊かな教養と生きがいづくりの為に、生涯学習の充実に努める。</li> <li>地域文化の振興を図る。</li> </ul>	校区文化祭 社会学級 自主学习グループ 谷山ふるさと祭り
社会体育部	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツやレクリエーションに親しむ機会の充実に努める。</li> <li>活動を通して校区住民の親睦融和と連帯感の高揚を図る。</li> </ul>	歩こう会 校区体育祭 グラウンドゴルフ大会 ソフトバレーボール大会 ソフトボール大会
青少年育成部	<ul style="list-style-type: none"> <li>校区住民や各種団体、各組織が連携を深め、青少年健全育成とふるさと意識の高揚を図る。</li> <li>幼・小・中・高校並びにPTA関係機関との連携の強化を図る。</li> </ul>	校区立志の集い しめ縄づくり
安心安全部	<ul style="list-style-type: none"> <li>校区の安全な環境や防災意識の向上、犯罪の未然防止、危険箇所の点検など、安心安全な環境の充実に努める。</li> </ul>	校区環境診断 防災の集い 安心安全パトロール
福祉部	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進する。</li> <li>福祉課題を持つ校区住民の生活の支援を図る。</li> </ul>	福祉館サロン 子育てサロン 介護講習会 ふれあい会食、ふれあい訪問
青壮年部	<ul style="list-style-type: none"> <li>明るく活気あるまちづくりを通して、校区民の親睦や世代間を越えた交流促進を図る。</li> <li>若い世代の各種事業への参加促進を図る。</li> </ul>	校区諸行事の運営支援 校区立志の集い
音頭保存部	<ul style="list-style-type: none"> <li>校区の伝統行事を継承しながら、校区住民の親睦を図るとともに、ふるさと意識の高揚を図る。</li> </ul>	市民会館等の文化祭 谷山ふるさと祭り 夏祭り、校区体育祭 校区立志の集い 諏訪六月燈

## 6 第1期のまとめと第2期の目標

### 【総務部】

第1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・各部会や団体が中心になって事業を進めてきたが、それぞれの悩みや課題を協議会全体で共有し、活動していく必要がある。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・各種団体との連携を密にして、夏祭りや花火大会等の事業の効果的な運営を進める。</li></ul>

### 【社会教育部】

第1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・前半の2年間は従来通りの活動ができたが、後半はコロナ禍で校区文化祭の中止、音頭保存会の活動自粛を余儀なくされた。</li><li>・コロナ禍でも成人学級や女性学級、移動講座「地域生活文化講座」を継続して開設したのは校区住民の生きがいくくりという基本方針を達成するうえで必要だったからだ。学級生はそれぞれに学びの場を持ち、熱心に取り組めたようだ。</li><li>・令和4年度からは音頭保存部会が新設されたので、郷土芸能の伝承はさらに充実する見込みである。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後の目標は、社会学級の充実と校区文化祭の開催、及び参加を促す広報の工夫である。そのために、 ①成人学級、女性学級の開設 ②移動講座の開設 ③校区内の自主学習グループの把握 ④校区文化祭の開催 インターネットを使った広報活動などを事業の柱として、さらに多くの校区住民と関わっていけるように活動する。</li></ul>

### 【社会体育部】

第1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・第1期の前半2年間は計画通りに行事の遂行ができたが、ここ3年間はコロナの影響を受けて、社会体育部会にとって大きな行事である校区体育祭も開催ができない状況が続いている。</li><li>・スポーツ競技大会に関しても中止せざるを得ない状況だったが、屋外行事であるグラウンドゴルフ大会は感染対策を十分に行って開催することができた。</li><li>・歩こう会については、コロナの感染状況を見ながら再開をし、参加人数は少し減ったが継続的に開催をすることができた。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後もコロナと共存していかないといけない状況であることから、徐々にできることから再開をして、プランの実現に向けて努力をしていきたい。</li><li>・メインイベントである校区体育祭の抜本的な競技内容の見直しを進め、新様式の校区体育祭を模索して“どうすれば開催できるか”をしっかりと考えていきたい。</li><li>・スポーツ行事に関しては積極的に再開をしていきたい。特に屋外競技等はできる限り開催し、中でもグラウンドゴルフ大会は回数を増やすことも検討中である。</li><li>・屋内競技（風船バレー、ソフトバレーボール）に関しても、感染対策の方法を見直して開催できるように進めていきたい。</li><li>・スポーツを通じた世代間交流の充実のためにさらなる努力をしたい。</li></ul>

## 【青少年育成部】

第1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・青少年育成部会の主な活動としては「立志の集い」があるが、第1期の前半（コロナ前）は谷山中学校をはじめ地域や各種団体の方々の協力のもと立志式を行うことができたが、後半はコロナの影響で従来の立志式を行うことができず、代替として谷山ふるさとコミュニティ協議会とともに記念文集を作成した。</li><li>・反省としては、「立志の集い」への地域の方々の参加が減ってきたことである。地域でお祝いするという意味合いが薄まってきているように感じる。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・「立志の集い」では、地域の方々に見守られながら一人の人として「志」を立て、大人になる自覚を深めていただく機会となるように取り組みたい。</li><li>・「しめ縄つくり」は子供たちと高齢者がしめ縄作りを通して、交流を深める活動になるように取り組みたい。</li></ul>

## 【安心安全部】

第1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・各団体の横のつながりがなかなかうまくいかない。</li><li>・若返りの対策が今一つである。</li><li>・地域ぐるみの防犯・防災体制の確立が不十分である。</li><li>・全世帯への安心・安全ハザードマップの配付は良かった。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・5年ごとの安心・安全ハザードマップの作成と全世帯配付へ向けての準備を進める。</li><li>・各団体の若返り対策の会議を設定し、実践化を図る。</li><li>・防犯パトロールや交通安全の呼びかけなど、これまでの事業を継続するとともに、さらに活動の充実を図る。</li></ul>

## 【福祉部】

第1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・「安心して暮らせる西谷山」を基本方針として多くの事業を実施し、子育て中のお母さんから高齢者まで実態を把握するとともに、参加者の融和が図られた。</li><li>・多くの高齢者が楽しみに参加する「ふれあい会食」等は、コロナの影響で3年間実施できていない。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・基本的には第1期のプランに基づいた事業を踏襲していきたい。</li><li>・「ふれあい会食」等は少人数での開催も検討していきたい。</li><li>・西谷山には70歳以上の一人暮らしの高齢者が約200世帯あることから、民生委員や町内会長等と連携して「安心情報キット」の配付等を行い、高齢者の実態把握に努めていきたい。</li></ul>

## 【青壮年部】

1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・第1期の2年間は各行事も計画通りに進められたが、後半の3年間はコロナの影響を受けて後方支援活動もできなかった。</li><li>・新企画も実施したいと考えて計画を立てているが現在まで開催に至っていない。</li><li>・行事を通して若者の輪を広げていきたいと考えていたが、活動の中止と共に動きが止まり熱が冷めているように感じる。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・校区行事を再開して校区住民の参加を促すようにしたい。その中で部会として各行事の補助作業等に積極的に取り組み、活動の活性化を図る。</li><li>・早い段階で「西谷山マルシェ」（仮称）を開催して、地域住民の賑わいを取り戻して若者を取り込み、楽しく活動している姿を見せて、新規の人材を増やしていきたい。</li></ul>

## 【音頭保存部】

1期のまとめと反省	<ul style="list-style-type: none"><li>・これまでは音頭保存会として活動していたが、コロナ禍にあってはなかなか練習や披露の機会が少なかった。</li></ul>
第2期の主な事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・これまで活動していく機会がなく、保存会の子供たちが減少しているので、活動の場を確保するとともに会員増に努める。</li></ul>

## 7 具体的な取組み

### 【総務部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	協議会総括	各部の連携	各部の繋がりを密にする	継
2	町内会の総括	校区町内会の連携	町内会の交流を促す	継
3	校区事業の総括	各部事業の応援	事業の円滑化の手伝い	継
4	西谷山夏祭り	夏祭りのとりまとめ	校区民の融和	継

### 【社会教育部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	校区文化祭	展示発表、舞台発表	社会教育や自主学習の成果発表	継
2	成人学級の開設	年10回の勉強会	充実した学習の後押し	継
3	女性学級の開設	年10回の勉強会	充実した学習の後押し	継

### 【社会体育部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	歩こう会	住民参加の健康増進	地域探訪、健康づくり	継
2	校区体育祭	住民総参加の体育祭	ふれあい・仲間意識の醸成	継
3	親睦ソフトボール	町内対抗	ふれあい交流・親睦	継
4	ソフトバレーボール	町内対抗	ふれあい交流・親睦	継
5	グラウンドゴルフ	町内対抗（子供・大人混成）	ふれあい・世代間交流	継

### 【青少年育成部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	立志のつどい	立志式の開催（中2対象）	大人への意識の向上	継
2	しめ縄作り	しめ縄をつくる	地域の方々とのふれあい	継

### 【安心安全部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	校区環境診断	危険箇所の診断	校区の安心安全	継
2	防災の集い	消防団を中心に防災意識の向上	防災意識の高まり	継
3	青パトロール巡回	青パトによる安全確認	巡回を通じて安全を図る	継
4	交通安全活動	年4回の交通安全での呼びかけ	安全な町づくり	継

## 【福祉部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	子育てサロン	育児の不安や悩みを語り合う	お母さん方の仲間づくり	継
2	福祉館サロン	認知症予防を目的としたサロン	高齢者が語りあう場	継
3	介護講習会	介護技術等の講習会	介護される人への心遣い	継
4	ふれあい会食	一人暮らしの高齢者と小・中生との交流会	小中学生との交流	継
5	ふれあい訪問	一人暮らしの高齢者訪問	一人暮らしの高齢者の実態把握	継
6	研修旅行	他校区の福祉施設等の訪問・研修	他校区の取り組み等	継

## 【青壮年部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	校区活気ある町づくり	若者や新しい人材の発掘	新規人材の育成	継
2	校区事業推進	円滑な行事の運営・補助	校区行事の活性化	継
3	新校区行事の企画	マルシェを実現	校区民の活性・懇親	新
4	小・中学生の交流	子供たちとの交流促進	世代間の強固な絆作り	継
5	校区民のつながり	世代を超えた交流	絆の強い校区の形成	継
6	立志のつどい	手作り軽食の支援	学校応援団との連携	継

## 【音頭保存部】

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	継新
1	諏訪六月燈	西谷山音頭の披露	郷土芸能の伝承	継
2	夏まつり	西谷山音頭の披露	郷土芸能の伝承	継
3	谷山ふるさと祭り	西谷山音頭の披露	郷土芸能の伝承	継
4	文化祭（校区・谷山地域）	西谷山音頭の披露	郷土芸能の伝承	継
5	立志のつどい	西谷山音頭の披露	郷土芸能の伝承	継
6	金管バンド演奏会	西谷山音頭の披露	郷土芸能の伝承	継

※【補足説明】継＝第1期プラン同様継続をさせる事業  
 ※ 新＝第2期期間にて新規の企画事業

## 8. 各部の活動と紹介①

### ★社会体育部★

#### ■歩こう会



●社会体育部は、校区民の健康増進・スポーツを通じて親睦を図ることを目的に、年間様々な行事を開催しています。

#### ●主な年間行事

■ 5月 校区グラウンドゴルフ大会

■ 8月 校区ソフトボール大会

■ 10月 校区体育祭

■ 11月 校区ソフトバレーボール大会



■コロナ感染の影響を受けて、スポーツイベントの開催にも大きな影響がありました。今後の状況を見ながら、新様式での開催実現を目指していきます。とりわけ、校区体育祭も新様式での開催実現に向けて検討を重ねていきます。校区の活気を取り戻す起爆剤としてしっかり活動を行います。



## 8. 各部活動と紹介②

### ★社会教育部★

#### ■校区文化祭(11月開催)



成人学級



女性学級

#### ■校区文化祭の趣旨■

西谷山コミュニティ協議会の社会学級、地域の文化団体、学校等が日頃の学習成果を発表し合い、お互いの交流を広げ、西谷山地域全体の文化高揚を目的とし、校区民一人ひとりが学習を通して、生涯学習の充実を図ることを目的として活動をしています。

#### ■主な活動

- 社会学級(講話・実習・実技・視察研修)
- 女性学級(講話・実習・実技・視察研修)
- 西谷山校区文化祭(展示発表・舞台発表と運営)

■校区住民が豊かな教養と生きがい作りのために、生涯学習の充実に努め、地域文化の振興を図っていきます。

## 8. 各部活動と紹介③

### ★総務部★

#### ■主な活動内容

- ①町内会加入の促進活動（広報チラシ・呼びかけ）
- ②広報誌の発行（コミュニティだよりの発刊）
- ③薬物乱用防止キャンペーン（最寄りの駅などで、啓発運動）
- ④防犯防災研修会（講話・演習・実習訓練・体験等）
- ⑤校区環境診断（防犯・防災危険個所の点検）



### ★青少年育成部★

#### ■主な活動内容

- ①立志の集い（中学2年生を対象に立志の意義講演）
- ②しめ縄づくり



### ★安心安全部★

#### ■主な活動内容

- ①地域PTA活動（登下校の危険個所の見守り）
- ②青色パトロール随時巡回（青パトロール車で校区内パトロール）
- ③薬物乱用防止キャンペーン（最寄りの駅などで、啓発運動）
- ④地域ぐるみの防犯・防災体制の確立
- ⑤校区環境診断（防犯・防災危険個所の点検）
- ⑥交通安全週間の呼びかけ
- ⑦防災の集い（地域防災に対する認識の強化）
- ⑧ハザードマップの作成
- ⑨地域の交通安全への啓発活動



## 8. 各部活動と紹介④

### ★福祉部★

#### ■主な活動内容

- ①子育てサロン(親子遊び・親子体操・子育てママのヨガストレッチ)
- ②校区社協だより発行
- ③福祉館サロン(毎月第3水曜日)
- ④ふれあい訪問
- ⑤ふれあい会食
- ⑥一人暮らし高齢者の見守りネットワークの構築



### ★青壮年部★

#### ■主な活動内容

- ①地域盛り上げ隊(若者による地域の活性・次世代若者の育成)
- ②活気ある町づくりの推進(若者の参加を増やし、諸行事を盛り上げる)
- ③世代間交流促進
- ④小学校・中学生との交流行事企画運営



■これからの、次世代を担う若者育成、西谷山校区の更なる飛躍を目的に  
若い力の人材育成・若者がいきいきできるまちづくりを目指していきます。

## 8. 各部の活動と紹介⑤

### ★音頭保存部 (NEW) ★



●令和4年度より、コミュニティ協議会の専門部に新設された、“音頭保存部”です。

■踊り 西谷山音頭(にしたにやまおんど) 西谷山小唄(にしたにやまこうた)

■由来 39年前の西谷山小学校開校を記念して始まったもの。

■誰でも気軽に参加できるように手踊りの繰り返しで構成されている。

#### ●主な参加行事

7月:校区夏祭り

9月:西谷山小学校運動会

10月:校区運動会・谷山ふるさと祭り

11月:校区文化祭・谷山文化祭(谷山市民会会館)

2月:立志の集い・金管バンド定期演奏会

●保存会や地域との連携の具体化。西谷山コミュニティ協議会組織の音頭保存部に西谷山音頭保存会が位置づけられ、小・中学生・一般の希望者を募り、定期的に練習している。

地域に根ざした活動を目指しており、子供たちに故郷の歌・踊りとして、絶やすことなく受け継いでいてもらいたいという思いから保存会を30数年前に結成した。

小学校を卒業し中学生・高校生になっても踊りに参加することが子供たちの心の中に息づいている。

踊りを通して礼儀作法・言葉遣いや、人を思いやる心を持つ指導を心がけている。大人の保存会も結成し、子供たちと一緒に踊ることを通して、大人と子供たちのふれあいの場としても大いに役立っている。

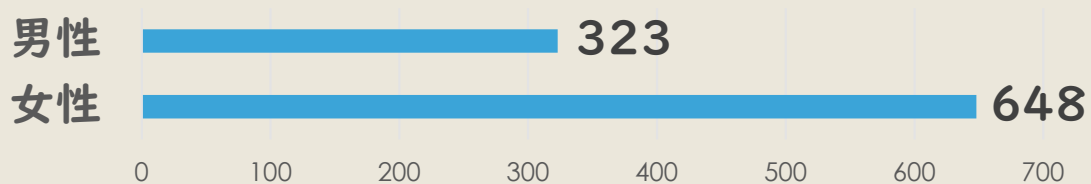
保護者の方も協力的であり、感謝の言葉もいただいている。地域の郷土芸能として、未永く繋いでいきたいものである。

## 参考資料（1）

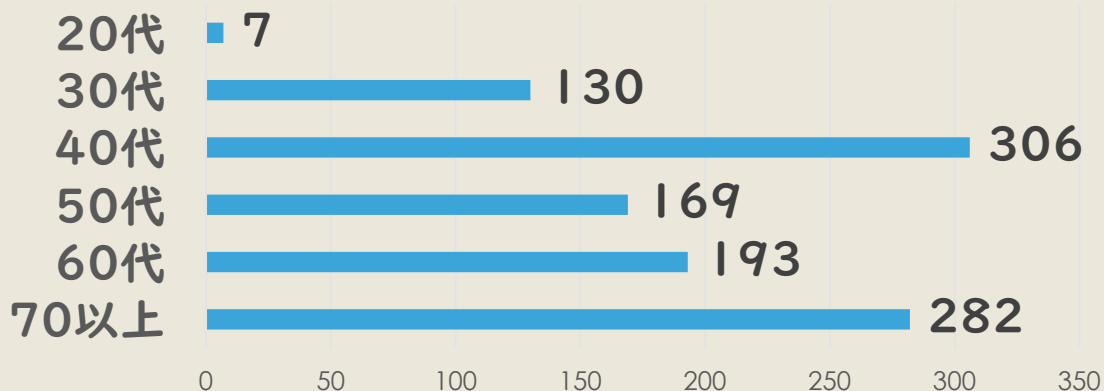
### 西谷山校区まちづくりアンケート集計結果

- 1 実施期間 令和4年2月15日～令和4年3月末
- 2 実施範囲 西谷山校区町内会
- 3 配布枚数 1,899枚
- 4 回収枚数 1,151枚
- 5 回収率 63%

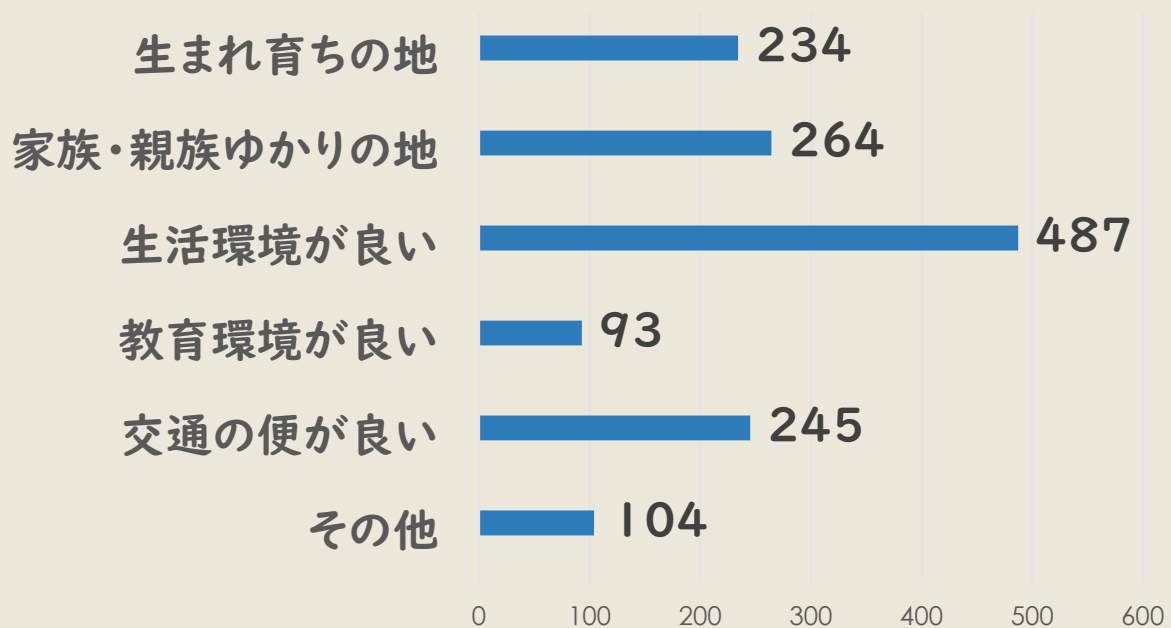
問1 回答いただく方についてお伺いします。



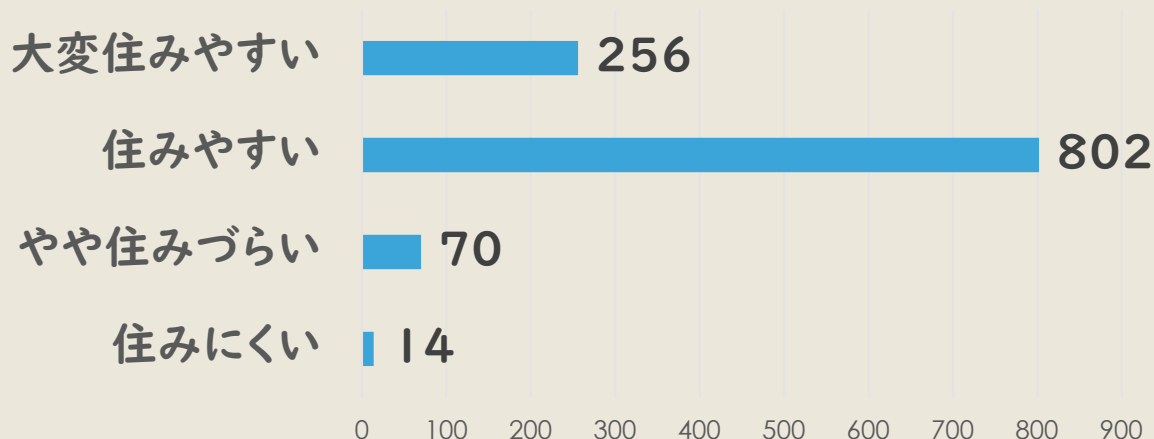
問2 あなたは何十代ですか



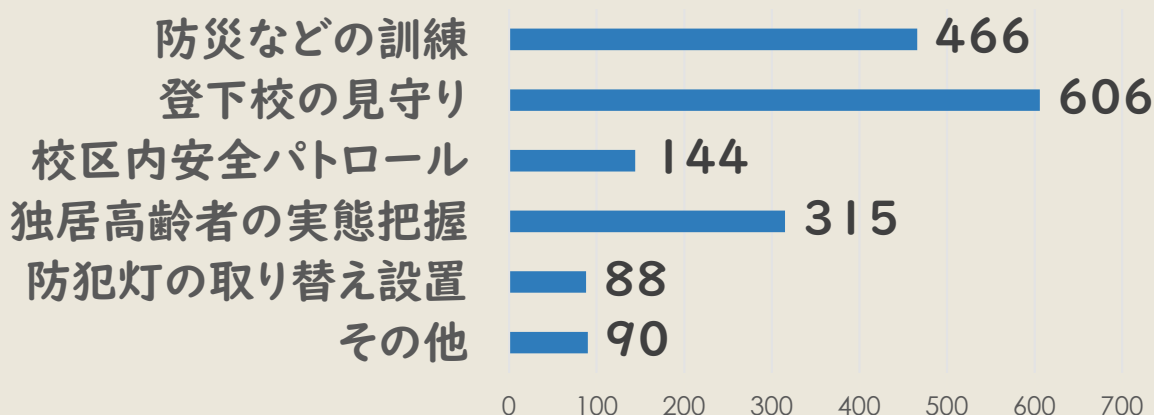
問3 校区に住まわられての状況をお伺いします。



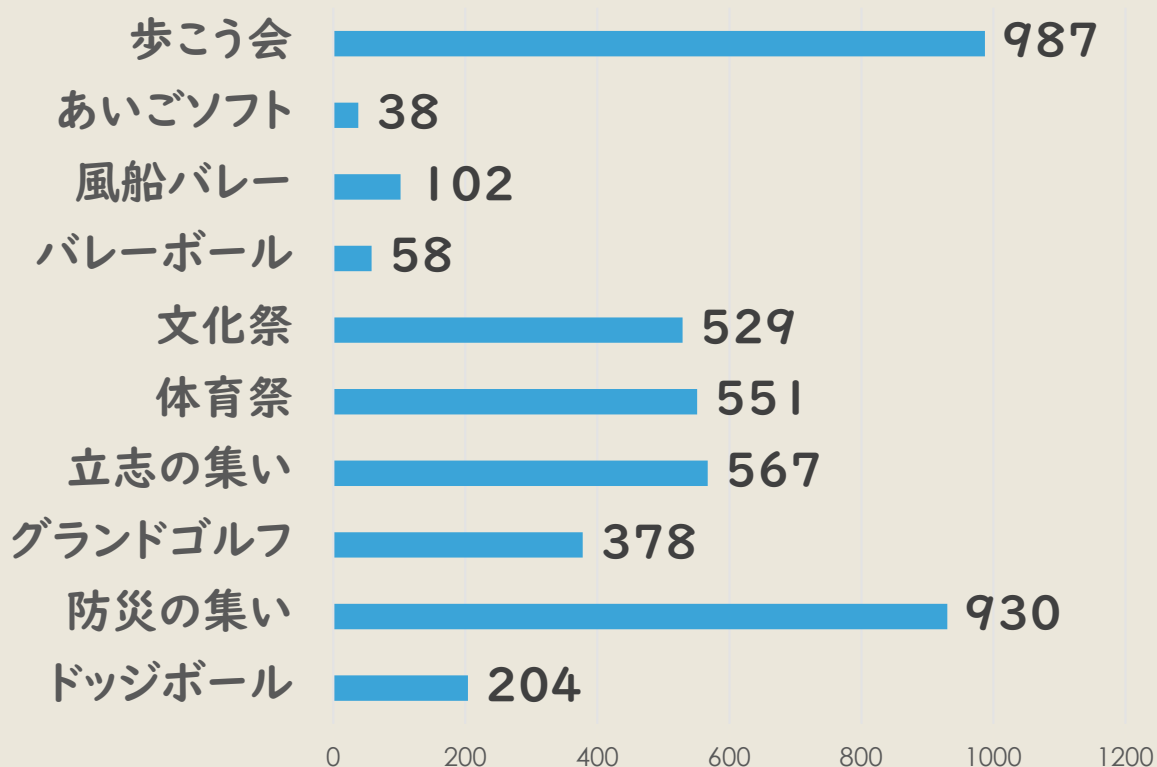
#### 問4 校区の居住環境はどうか



#### 問5 安心安全な町づくりに必要な活動

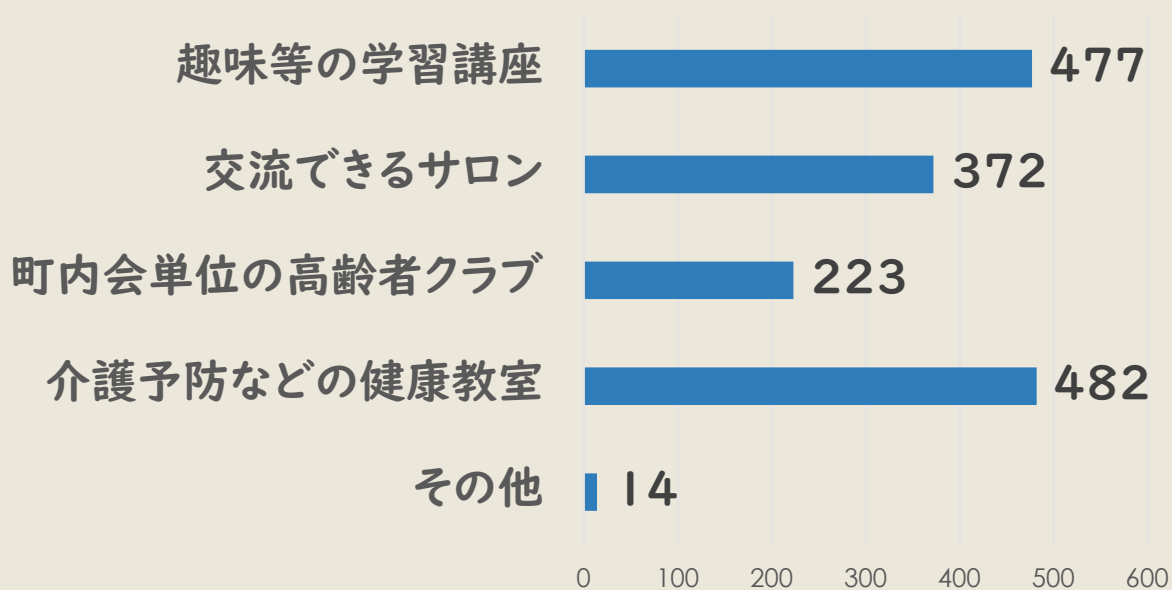


#### 問6 コミュニティ協議会が行なっている行事について

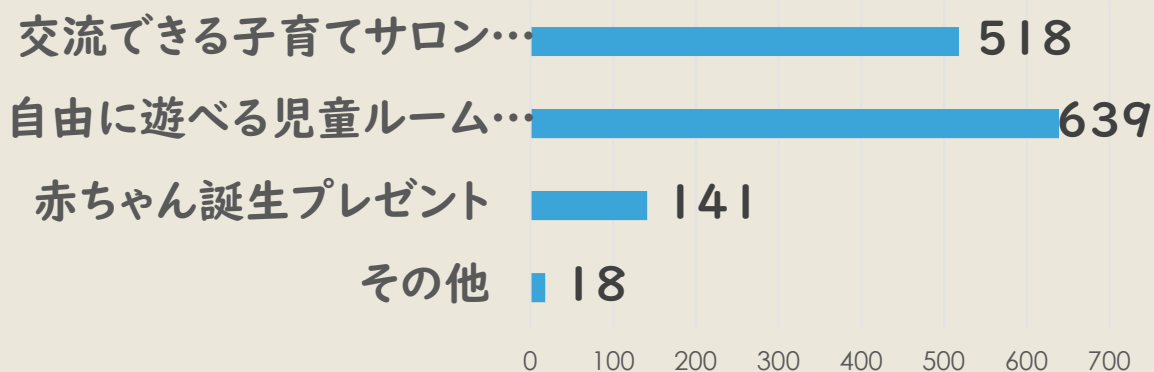


## 問7 校区で必要と思われる施策

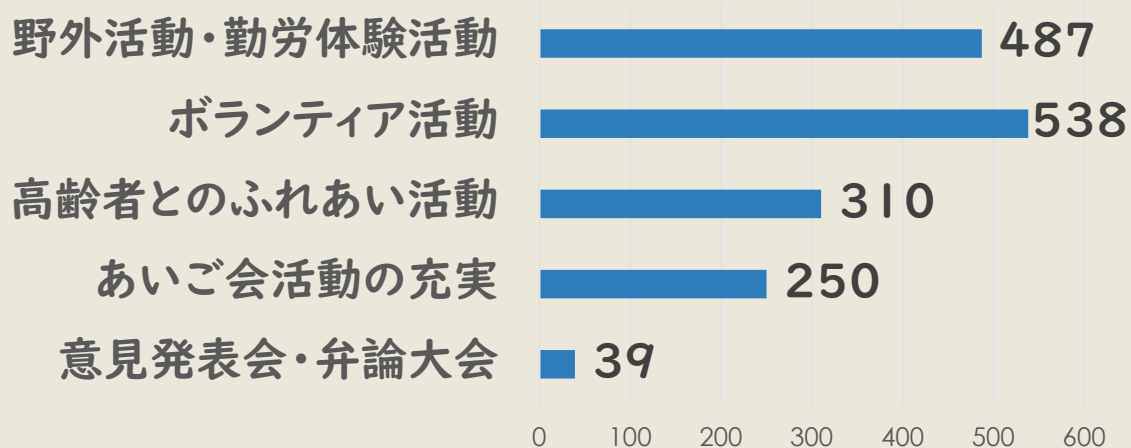
### 高齢者福祉について



## 問8 子育て世代の支援について



## 問9 青少年の育成について



## 参考資料 2

### まちづくりアンケートの意見およびアドバイス

- 行事をするにしても人手が足り、夫婦共稼ぎの家庭が多い中限界があると思う(70代女性)
- スクールゾーンのダイレックス入り口が非常に危険。対策が必要(30代女性)
- 行事が多く町内会役員の負担が大きい。(50代)
- 体育祭は強制ではなく、町内会単位で参加の有無を選んで貰いたい。(40代女性)
- 体育祭は地域社会の交流の意味もあるが、準備等の負担が大きい。特に9月10月は毎週のように行事があり必死にこなしているのが実情だ。(40代女性)
- 西谷山校区の住民は増加していると思われるが、町内会やあいご会への入会が減少してきている。特に町内会役員が回ってくると退会する傾向に有り、
- 今後地域力が低下し災害などの支援が不足してくるのではと危惧します。(50歳女性)
- 災害時の避難場所、経路の確立(60代)  
協議会活動が住民に見えるものになっていない。役員とその周辺どまり。(60代女性)
- 町内会のあいご会は親の仕事の関係で縮小されている。町内会単位ではなく校区単位での活動を期待する。(40代女性)
- 地震災害時の避難場所等の周知。(30代女性)
- 行事が多い。町内会役員が大変すぎる。(30代女性)
- 子育て世代は忙しいので行事は少なくして欲しい。高齢者の方の行事は
- 大切なので希望者のみ行なってもよいのでは。(30代女性)
- 高齢化社会で女性も働いている人が多い中、町内会役員になった方の
- 負担・重荷が増えるので極力行事を無くして欲しい。(40代女性)
- 町内会活動において役員さんへの負担が多くならないようにイベント等は無理することなく行なって欲しい。日曜日が休みの職業だけではありませんし、
- 介護などの事も考えて行事を少なくして貰いたい。(50代女性)
- いつまでも昔と同じような事をしていても進歩が無いと思います。このアンケートも今の時代にあった内容とは思えない。(30代女性)
- 行事は人員不足で町内会役員の負担になっている。即刻廃止すべき。(60代男性)
- 町内会役員をやらせて頂きましたが、仕事量が多すぎる。不要な行事を廃止する動きも必要。(40代女性)
- 行事が多いので例えば文化祭と立志の集い、体育祭とドッジボールなど統合した方が良い。(40代男性)
- 体育祭は進行上種目を減らしてもいいのではないかと。その分昼食時間を長めにとって金管バンドの子供達にゆとりを持った準備をさせたい。(50代男性)

多数のご意見アドバイスありがとうございました。代表的なものを掲載させて頂きました。